2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月９日

上 場 会 社 名	天龍製鋸株式会社		上場取引所　東
コ ー ド 番 号	5945　URL　https://www.tenryu-saw.com		
代　表　者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）大石　高彰	
問合せ先責任者	（役職名）常務取締役	（氏名）鈴木　達志	TEL　0538-23-6111
半期報告書提出予定日	2026年11月10日	配当支払開始予定日	―

決算補足説明資料作成の有無　：無
決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	7,578	12.2	850	△8.3	1,154	△6.9	83	△90.1
2026年３月期中間期	6,752	2.8	927	1.2	1,239	27.6	841	23.8

（注）包括利益　2027年３月期中間期　1,392百万円（565.2%）　2026年３月期中間期　209百万円（△90.1%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	9.31	―
2026年３月期中間期	93.36	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	43,985	39,762	90.4
2026年３月期	42,895	39,093	91.1

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　39,762百万円　2026年３月期　39,093百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	0.00	―	85.00	85.00
2027年３月期	―	0.00			
2027年３月期(予想)			―	123.00	123.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,500	15.0	1,820	4.9	2,250	2.7	1,040	△31.4	116.25

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　　社（社名）　　、除外　　社（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	11,147,634株	2026年３月期	11,147,634株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	2,201,404株	2026年３月期	2,215,804株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	8,935,944株	2026年３月期中間期	9,017,330株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
(継続企業の前提に関する注記) …… 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) …… 8
(セグメント情報) …… 8

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における世界経済は、米国では、個人消費やAI関連投資を背景に景気は堅調に推移しました。欧州では、個人消費やサービス業を中心に底堅く推移した一方、高金利やインフレ圧力が景気の重石となりました。中国では、輸出が景気を下支えしたものの、不動産市場の停滞や内需の低迷が続き、景気は足踏み状態となりました。

わが国経済は、物価上昇の影響はあるものの、個人消費や設備投資が持ち直し、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況下、当社グループにおきましては、中期経営計画（2024年度～2026年度）の最終年度として、重点戦略である「環境負荷の低減に寄与する新製品の開発」及び「既存技術の向上」を推進するとともに、販売活動の強化や価格適正化施策に取り組んでまいりました。この結果、住宅資材用チップソーの堅調な需要を背景に、当中間連結会計期間における売上高は7,578百万円（前年同期比12.2％増）となりました。利益面では、原材料・資源価格の上昇により、営業利益は850百万円（前年同期比8.3％減）、財務収益が増加したものの為替の影響などもあり、経常利益は1,154百万円（前年同期比6.9％減）、親会社株主に帰属する中間純利益は、固定資産の譲渡に伴う特別損失を計上したことなどを主因として、83百万円（前年同期比90.1％減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 日本

住宅資材用チップソーの販売が堅調に推移し、売上高は5,763百万円（前年同期比7.0％増）、セグメント利益（営業利益）は、経費の削減などにより365百万円（前年同期比25.3％増）となりました。

② 中国

住宅資材用チップソーの受注・販売が増加し、売上高は2,906百万円（前年同期比13.6％増）、セグメント利益（営業利益）は、原材料費の高騰により339百万円（前年同期比30.8％減）となりました。

③ アジア

住宅資材用チップソーの受注・販売が減少し、売上高は937百万円（前年同期比0.4％減）、セグメント損失（営業損失）は、原材料費の高騰や受注減による工場稼働率の低下により△13百万円（前年同期は22百万円のセグメント利益（営業利益））となりました。

④ アメリカ

金属用・住宅資材用チップソーの販売がともに増加し、売上高は871百万円（前年同期比8.2％増）、セグメント利益（営業利益）は、経費の削減などにより71百万円（前年同期比13.9％増）となりました。

⑤ ヨーロッパ

金属用チップソーの販売が増加し、売上高は464百万円（前年同期比41.6％増）、セグメント利益（営業利益）は、33百万円（前年同期比106.7％増）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度に比べ4.2%増加し、21,228百万円となりました。主な要因は、「有価証券」が1,100百万円減少した一方、「現金及び預金」が856百万円、「原材料及び貯蔵品」が547百万円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度に比べ1.1%増加し、22,756百万円となりました。主な要因は、「土地」が1,432百万円減少した一方、「投資有価証券」が1,720百万円増加したことなどによるものです。

この結果、資産合計は前連結会計年度に比べ2.5%増加し、43,985百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度に比べ27.3%増加し、1,853百万円となりました。主な要因は、「買掛金」が295百万円増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度に比べ1.0%増加し、2,369百万円となりました。主な要因は、「繰延税金負債」が24百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度に比べ11.1%増加し、4,223百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度に比べ1.7%増加し、39,762百万円となりました。主な要因は、「その他有価証券評価差額金」が792百万円増加したことなどによるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、増収などにより前回発表の業績予想を修正いたします。詳細につきましては、本日公表の適時開示資料「第２四半期(中間期)業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,130,472	9,987,113
受取手形、売掛金及び契約資産	2,391,823	2,524,844
有価証券	3,098,420	1,997,513
商品及び製品	2,944,187	2,980,201
仕掛品	815,542	878,641
原材料及び貯蔵品	1,828,674	2,376,125
その他	265,164	573,832
貸倒引当金	△96,827	△89,913
流動資産合計	20,377,458	21,228,358
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,039,495	1,912,458
機械装置及び運搬具（純額）	4,121,793	4,094,511
土地	2,528,644	1,095,653
その他（純額）	386,919	462,837
有形固定資産合計	9,076,852	7,565,461
無形固定資産	59,167	97,941
投資その他の資産		
投資有価証券	12,391,731	14,111,926
退職給付に係る資産	664,342	663,359
その他	338,521	330,999
貸倒引当金	△12,499	△12,733
投資その他の資産合計	13,382,094	15,093,551
固定資産合計	22,518,114	22,756,953
資産合計	42,895,572	43,985,312

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	52,881	―
買掛金	302,859	598,775
未払法人税等	220,395	230,666
賞与引当金	229,617	276,643
その他	650,375	747,226
流動負債合計	1,456,130	1,853,312
固定負債		
繰延税金負債	2,292,843	2,317,080
退職給付に係る負債	25,432	26,446
その他	28,098	26,466
固定負債合計	2,346,373	2,369,993
負債合計	3,802,504	4,223,305
純資産の部		
株主資本		
資本金	581,335	581,335
資本剰余金	562,058	580,447
利益剰余金	31,198,954	30,522,973
自己株式	△2,599,499	△2,582,608
株主資本合計	29,742,848	29,102,147
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,181,270	4,974,113
為替換算調整勘定	4,935,905	5,495,692
退職給付に係る調整累計額	233,043	190,052
その他の包括利益累計額合計	9,350,219	10,659,859
純資産合計	39,093,068	39,762,006
負債純資産合計	42,895,572	43,985,312

(２) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年４月１日 至 2025年９月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年４月１日 至 2026年９月30日)
売上高	6,752,994	7,578,729
売上原価	4,409,027	5,222,033
売上総利益	2,343,967	2,356,696
販売費及び一般管理費	1,416,345	1,506,214
営業利益	927,621	850,481
営業外収益		
受取利息	61,383	84,344
受取配当金	170,023	231,387
為替差益	55,475	―
その他	27,165	36,957
営業外収益合計	314,049	352,688
営業外費用		
支払利息	159	239
為替差損	―	46,085
リース解約損	1,606	―
その他	155	2,428
営業外費用合計	1,921	48,753
経常利益	1,239,749	1,154,416
特別利益		
固定資産売却益	89	256
関税還付金	―	94,279
特別利益合計	89	94,535
特別損失		
固定資産売却損	2,046	1,160,431
固定資産除却損	8,594	1,361
特別損失合計	10,640	1,161,793
税金等調整前中間純利益	1,229,198	87,158
法人税、住民税及び事業税	323,358	330,570
法人税等調整額	63,974	△326,635
法人税等合計	387,332	3,934
中間純利益	841,865	83,224
非支配株主に帰属する中間純利益	―	―
親会社株主に帰属する中間純利益	841,865	83,224

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年４月１日 至 2025年９月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年４月１日 至 2026年９月30日)
中間純利益	841,865	83,224
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	357,740	792,843
為替換算調整勘定	△962,938	559,786
退職給付に係る調整額	△27,286	△42,990
その他の包括利益合計	△632,484	1,309,639
中間包括利益	209,380	1,392,864
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	209,380	1,392,864
非支配株主に係る中間包括利益	―	―

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

Ⅰ 前中間連結会計期間(自 2025年４月１日 至 2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額(注)１	中間連結損益計算書計上額(注)２
	日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高								
外部顧客への売上高	4,279,123	871,137	470,963	803,888	327,881	6,752,994	―	6,752,994
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,107,728	1,686,587	469,910	1,588	―	3,265,815	△3,265,815	―
計	5,386,852	2,557,725	940,873	805,477	327,881	10,018,809	△3,265,815	6,752,994
セグメント利益	291,389	490,223	22,061	63,195	16,304	883,174	44,446	927,621

(注) １ セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。
２ セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2026年４月１日 至 2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額(注)１	中間連結損益計算書計上額(注)２
	日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高								
外部顧客への売上高	4,728,879	1,014,902	506,935	865,469	462,542	7,578,729	―	7,578,729
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,035,022	1,891,589	430,259	5,878	1,643	3,364,393	△3,364,393	―
計	5,763,901	2,906,492	937,194	871,348	464,186	10,943,123	△3,364,393	7,578,729
セグメント利益又は損失(△)	365,001	339,461	△13,706	71,970	33,702	796,429	54,052	850,481

(注) １ セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。
２ セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。